

# 国際シンポジウム「ジャック・デリダと現象学」

オーガナイザー：ディディエ・フランク、ヴァンサン・ジロー、服部敬弘、米虫正巳

平成30年度科学研究費補助金・基盤研究(C)

「現代フランス現象学に関する日仏共同研究の試み」(課題番号:16K02149)

日時：2019年3月10日(日)11時~18時30分

場所：同志社大学今出川キャンパス良心館4階416教室

〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入

使用言語：フランス語(日本語翻訳原稿配布、質疑応答日本語通訳あり)

申込不要・入場無料

## プログラム

2019年3月10日(日)

11h00-12h00 米虫正巳(関西学院大学)：

「一つならずのもの——デリダとハイデガー」

14h00-15h00 ヴァンサン・ブランシェ(ソルボンヌ大学)：

「現象学の精神——ハイデガーを読むデリダ」

15h10-16h10 長坂真澄(群馬県立女子大)：

「想像力と理性——カントとフッサールを突き合わせるデリダ」

16h20-17h20 服部敬弘(同志社大学)：

「デリダとゲシュレヒトの問い」

17h30-18h30 ディディエ・フランク(パリ・ナンテール大学)：

「時間はいかにして線になるのか? 『ウーシアとグランメー』に関する所見」